

国際ロータリー会長
ウィルフリッド J.ウィルキンソン
地区ガバナー
渡辺 敏彦
北クラブ会長
山中 正
幹事
小林 繁男
SAA
安田 貞夫



三条北ロータリークラブ週報

例会日2007. 12. 11 累計 No.1018 当年No.23

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席:
68名中42名
先々週の出席率:
68名中49名72.06%
(前年同期75.41%)

11月の出席状況:
会員数68名 例回数4回
平均出席率71.69%
(前年同月75.86%)

先週のメークアップ:(敬称略)

12月7日吉田RCへ
中條耕二
8日馬場年度地区運営会議
中條耕二、木宮 隆
山崎 勲、落合益夫
本間重満
11日分水RCへ
岡田 健

本日のゲスト:

(社)燕三条青年会議所
理事長 小林吾郎様

本日のビジター:

上市RCより 平野泰孝さん

オブザーバー:米山奨学生

フェブリ・アンドリアニさん

本日の行事:卓話

「(社)燕三条
青年会議所の活動」

「ロータリーの友」

12月号紹介

* 縦組み 2 頁

「日本人が抱いた水への意識探訪」

* 縦組み 1 3 頁卓話の泉

「飛鳥Ⅱの話」

会長挨拶

山中 正会長



本年も残すところ 20 日程となりました。1 年を振り返りますとメンバーの皆様にはどんな年でございましたでしょうか。さて、本日は(社)燕三条青年会議所の小林吾郎理事長さんをお招き致しましての例会でございます。小林理事長さんには年末の大変ご多用の中をお出で頂きまして誠にありがとうございます。後ほど卓話を頂戴する事となっております。宜しく

お願い致します。小林理事長さんのお話の中にもあろうかと存じますが、青年会議所(以下、JC と申し上げます)は明るい豊かな街づくりを目指して活動している団体です。本日の三条新聞の紙面を利用して創立 10 周年の記念広告が掲載されております。そして『明るい豊かなまち』の実現に向け『県央のビジョン』を提言されております。JC の皆様の情熱に深く敬意を表する次第です。

JC は地域の 20 歳から 40 歳までの青年経済人を中心に構成されております。RC と JC の明確な違いは幾つかあります。その一つは、幾ら優秀であり、JC 活動に情熱を持っていても満 40 歳の年、12 月 31 日をもって卒業されます。RC は本人が望めば、ご臨終になるまでロータリアンです。そして JC は卒業後 JCOB となる訳ですが、その後 RC にご入会頂ければ、特に三条北 RC にご入会頂き今度はロータリー活動を通して JC の理念を持って地域、また国際貢献にご協力して頂ければ大変有り難いと思っております。

三条北 RC におきましても JCOB が現在 5~6 名いらっしゃいます。その中で理事長経験者は中條さん、木宮さんのお二人がいらっしゃいます。また、当クラブのメンバーのご子息やお嬢様が JC メンバーとなっている方もいらっしゃいます。燕 JC の創立が昭和 40 年、三条 JC の創立が昭和 42 年。そして、両 JC が合併し(社)燕三条 JC となったのが平成 9 年です。この地域において JC 活動は長く続いております。過去と現在の JC 活動ではその手法は様子を変えているようです。しかし、地域を想う、青年の英知、勇気、情熱はいつの時代も不変であると思っております。

ロータリー活動にも JC の皆さんのご協力を必要とする事も多くご

ございます。JC 活動においても RC の手伝い、協力が必要な時もあると思います。今後も JC と RC が友好的にお付き合いできる事を、私も JCOB の一人として願うものであります。



幹事報告

小林繁男幹事

- ・大澤孝司さんと再会を果たす会より
10万人署名活動の御礼
- ・三条市吹奏楽団より
ファミリーコンサート2007のご案内
日時 2007年12月23日(日)
会場 三条市中央公民館 大ホール
招待状がありますご希望の方は事務局まで
- ・三条女性会議より
「ザ・ニューズペーパー」公演協賛の御礼
招待状がありますご希望の方は事務局まで

・せっかくフェブリさんが来ているので一言お話してください。



米山奨学生：
フェブリ・アンドリアニさん
こんにちは。急に小林さんからの指名で何を話していいのか困っています。

私は今、論文を書いているところですが大変です。子供が2人いますが毎週のように小児科に行っています。風邪、せき、鼻水とからです。でも頑張っています。

ニコニコボックス：11日現在累計615,000円

- 山中 正君 社団法人燕三条JC小林理事長さん本日は大変ありがとうございます。
- 梨木 建夫君 先日県高校バスケットの決勝戦が行われましたが、孫の龍之介が得点王になりました。うれしくてニコニコBOXへ入れさせていただきます。
- 淵岡 茂君 阿部さんのそばで食事をさせていただきます。BOXに協力。
- 笹原 壯玄君 小林吾郎燕三条青年会議所理事長、歓迎して！
- 星野 義男君 小林吾郎さんの卓話に感謝して！！
- 早川 瀧雄君 小林吾郎様の卓話宜しくお願ひします。JC卒業されたら是非、北クラブへの入会をお待ちしております。
- 米山 忠俊君 小林理事長さん忙しいところ今日はありがとうございます。
- 中條 耕二君 三条JCの小林理事長の卓話楽しみにしていましたが、残念ながら新潟に用があり早退させていただきます。
- 外山 晴一君 BOXに協力
- 高橋 彰雄君 //
- 山崎 勲君 //
- 今井 克義君 //
- 佐藤 義英君 //
- 落合 益夫君 //
- 安田 貞夫君 //
- 丸山 達夫君 //
- 阿部 勝子君 //



楽しいコメントお待ちしております

卓 話

(社)燕三条青年会議所
理事長 小林吾郎様

(社)燕三条青年会議所の活動



今年、創立10周年を迎えました。4月の記念式典にはご出席いただきありがとうございました。社団法人燕三条青年会議所は、燕青年会議所と(社)三条青

年会議所が「燕市・三条市を核とした県央中核都市のまちづくりと、それを担う人材の育成」を基本理念に、市町村合併に先駆けて統合し、全国769番目の青年会議所として創立しました。

勉強不足、内容の稚拙さ等々、指摘・批判される部分も多いかも知れません。しかしながら私たち以外にも多様な団体がそれぞれの想いを色々な形で提案され多少なりとも実現されることで、この地域がより魅力と活力ある「明るい豊かなまち」に成ることを期待しています。

青年会議所は1949年に東京で「豊かなまちづくり」をテーマに始まりました。

燕三条青年会議所は合併時は200名でしたが、一時、激減しましたが、現在は137名です。40才に成ると卒業しますが、入会時には「まちづくり・人材育成」というような意識は殆ど持っていませんが、卒業するときにはしっかりその意識をもち、その後も何かの形で活動していると思います。

三条市の水害時もそうでしたが、今年の3月の能登半島地震、7月の中越沖地震の際には新潟県の青年会議所のメンバーがボランティアセンターの運営に活躍しました。災害があ

っては困りますが、こういう時の対応力という事に於いては青年会議所という組織は凄いなと思います。

今年度の事業としては「ロボコン in 県央」を開催し、子ども達の物作りへの興味を持って貰えたと思います。これは昨年に続き2回目でしたが、継続できたらいいと思っています。又「モバイルオリエンテーリング」も実施しました。来年は4泊5日の「100kmウォーク」を開催したいと思っています。これらは保護者も交えて、地域の子供は地域で育てる為の施策としています。

全国に誇れる職人の匠の技を再認識し、伝統を守り「ものづくり」の力を伸ばしていくことが重要であると考えます。県央地域全体で環境に優しいまちづくりを勧め、同時に環境にやさしいものづくりを進め環境にこだわった商品を作ることを地域一体で実行し「環境に優しい＝燕三条製品」というイメージづけをし燕三条ブランドを確立したい。

2005年に新三条市、2006年に新燕市が誕生し、両市は走り始めたばかりですがこのままいくと県央地域は新潟市と長岡市に埋没してしまう。県央中核20万都市として発展し続ける必要がある。そのためには全国ブランド化しつつある、ものづくりまち「燕三条」の伝統・文化を伝承し進化していかなければならない。これら理想のまちの実現に向け、次の世代に誇りをもって手渡せるまち「燕三条市」の誕生が必要不可欠であるという認識をしていただくための活動を進めていきます。



ロボコンデモンストレーション IN 県央サティ

例会風景より 今日ロイヤル特製カレーだよ

